


## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	地球子ども村	事業所番号	2317700298
住 所	小牧市岩崎 1 8 - 1	管理者名	大竹泰史
電話番号	0568-41-1520	対象年度	令和5年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 地球子ども村</p> <p>実施日程</p> <p>実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常一緒に作業していない利用者同士の交流として、得意なことや困りごとの発表。</li> <li>・自分では意識できていない良いところを他の利用者から発表してもらい、自信につながるワークを行った。</li> <li>・チームワーク向上のために、グループワークゲームを行った。</li> </ul>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>メンバー 1 人ひとりのスキルや経験を最大限に活かし、目標を達成できるチームを作り上げる</p> <p>目的で、チーム内のコミュニケーションを活性化するためにミーティングやチームの力をより高めるためのゲームを実施した。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>通常作業で一緒にならない利用者同士の交流の場となったことや、それぞれの休日の過ごし方や趣味について深く知ること、お互いを理解し合うきっかけとなった。</p> <p>また、一つの目標に向かって協力し合うことで、それぞれの特徴を踏まえ、コミュニケーションをとり、役割分担をする様子が伺えた。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>仕事中はプライベートの話をすることはほとんどなく、業務内での会話にとどまっていたようであるが、ゲームを取り入れたコミュニケーション研修を行うことで、お互いを知ろうとする様子が伺えたり、自主的に自らをアピールする利用者がいた。距離がなくなることで協力体制ができた、思い込みで不安に思っていたことなどが話をすることで解消され、安心へと繋がる場面が見られた。それぞれの担当やチームだけでなく、他の担当やチームとの交流の場として半年に1回は担当やチームを超えたメンバーでの研修や余暇があると良いと思う。</p>	
連携先企業（担当者）	地球子ども村第二事業所 管理者松浦恵子

## 利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶しかしたことが無い利用者同士の交流となり、たくさん話ができ良かった。</li> <li>・自分では思ってもいないことで誉めてもらったり、良いところを見つけてもらえて嬉しかった。自信にもつながった。</li> <li>・ゲームを行いながら作戦をたてる工程が面白かった。話し合いができて良かった。</li> </ul>
---